参　考

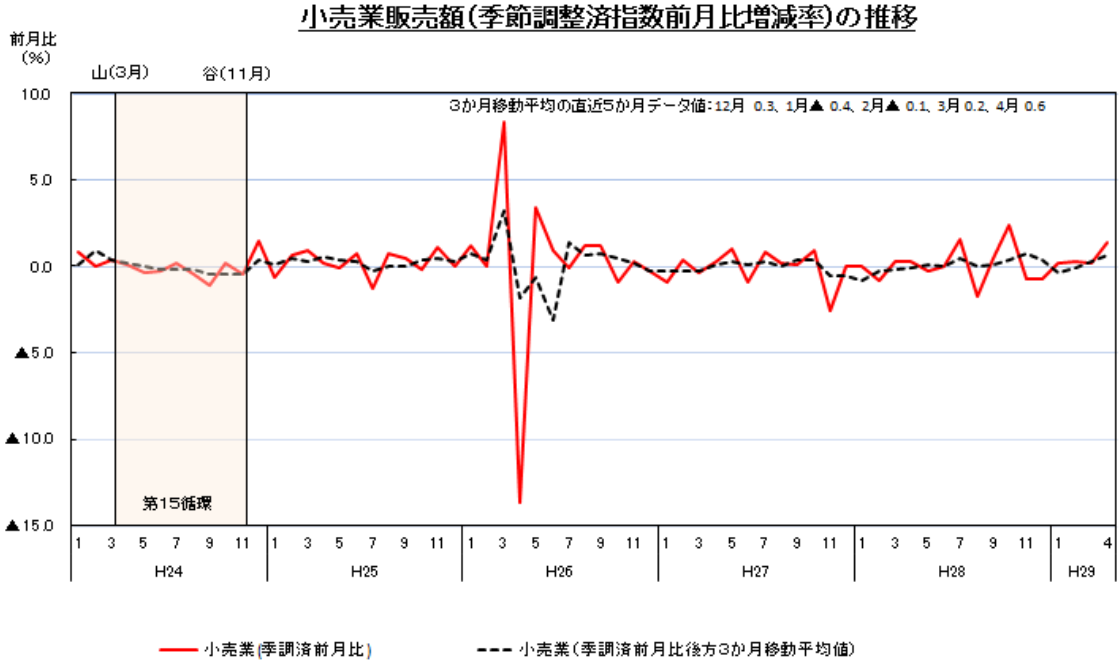
商業動態統計速報（平成 29 年 4 月分）
－持ち直しの動きがみられる小売業販売－

平成 29 年 5 月 30 日
大臣官房調査統計Ｇ
サービス動態統計室

当省公表の 4 月分の小売業販売額（税込み）を指数化し、季節調整を行った指数水準（平成 27 年=100）は 102.1 となり、季節調整済指数前月比は 1.4%の上昇となった。後方３か月移動平均で前月比をみると 0.6%の上昇となった。

後方３か月移動平均の前月比を個別の業種ごとにみると、気温の上昇に伴い春物衣料が好調な織物・衣服・身の回り品小売業が 3.2%の上昇、普通車・小型車とも新型車効果が続く自動車小売業が同 1.4%の上昇、石油製品の価格上昇から燃料小売業が同 1.2%の上昇となった。また、エアコン、洗濯機などの生活家電に加え情報家電が堅調な機械器具小売業が同 0.2%の上昇となった。

これらを踏まえて、季節調整済指数前月比の４月までのトレンドでは「持ち直しの動きがみられる小売業販売」とした。



注意：本基調判断を使用の際は、以下の点にご留意ください。

① 小売業販売額（平成２８年名目：約１４０兆円）は、物価変動を含めた名目値であること。
② 小売業販売には、サービスの消費が含まれていないため、個人消費全体の動向を表すものではないこと（個人消費に占める財の割合はおおよそ４割弱）。